

## 副市長 2 人体制への移行について（案）

このたび、地方創生などを力強く推進するため、副市長 2 人体制への移行について議会へ提案します。

### 1 2 人体制への移行理由

#### ① 地方創生への対応

市の将来の命運をかけて「しごと」「住まい」の創出や「生活の質」を向上。「三木のまちの創生」を推進し、人口減少に歯止めをかけるため

#### ② 教育改革への対応

市長が総合教育会議を主宰。教育長と連携し、教育改革を推進するため

#### ③ 3 者の役割分担

市長と 2 人の副市長の 3 者が役割を分担し、よりスピーディで的確に行政課題へ対応するため

### 2 井上茂利氏が適任する理由

① 長年の自衛隊勤務で培われた組織人としてのリーダーシップ能力を有する人材であること

② 平成 21 年度から 25 年度までの 5 年間、三木市理事として勤務。三木市の実情を熟知し、就任後は即戦力として力を発揮できること

③ 三木市理事に就任するまで、国内各地で勤務し、外部か

らの視点による判断力を有していること

### 3 3者の役割分担

役職	主な役割
市長	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 政策の方向性の決定</li><li>・ 総合教育会議の推進</li><li>・ 市外・国（政府）・国外との渉外</li></ul>
副市長	[攻めの外政担当] <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地方創生の推進（大型集客施設の誘致、緑が丘のまちの再生、グリーンピア三木との調整等）</li><li>・ 市内での渉外</li></ul>
	[守りの内政担当] <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地方創生以外の政策の推進</li><li>・ 役所内部（予算、人事、組織）での総合調整</li></ul>

### 4 就任予定日 平成28年1月1日

(理由)

- ・ 地方創生を本格的に実行していく上で、平成28年度当初予算編成期から関わる必要があるため。
- ・ 当該予算を審議する3月議会にも関わる必要があるため。

## 三木市副市長人事について

### 1 副市長候補者の経歴

氏名 井上 茂利 (いのうえ しげとし)  
生年月日 昭和28年6月25日生 62歳  
現住所 神奈川県足柄下郡湯河原町吉浜1895番地の  
251  
最終学歴 昭和53年3月 防衛大学校卒業  
主な経歴 昭和53年3月 陸上自衛隊入隊  
平成18年12月 富士教導団副団長  
平成21年4月 三木市役所入庁  
消防長、防災監、理事などを  
歴任  
平成26年3月 三木市退職  
現職 湯河原町防災専門員

### 2 他市の状況 (平成27年11月1日現在)

#### (1) 県内29市の副市長定数条例の状況 (別紙1)

定数1人	定数2人	定数3人
16市 (55%)	11市 (38%)	2市 (7%)

#### (2) 近畿地区内の類似団体 (35市) の副市長定数条例の状況 (別紙2)

定数1人	定数2人
18市 (51%)	17市 (49%)

別紙 1

(1) 県内 29 市の副市長定数条例の状況

	1 人	2 人	3 人	人口 (H27.1 現在)
神戸市			○	1,550,831
姫路市			○	543,083
西宮市		○		483,455
尼崎市		○		465,236
明石市		○		297,547
加古川市		○		270,589
宝塚市	○			234,003
伊丹市	○			201,912
川西市		○		160,676
三田市		○		114,628
芦屋市	○			97,096
高砂市	○			93,769
豊岡市		○		85,749
三木市	○			79,763
たつの市	○			79,344
丹波市	○			67,551
赤穂市	○			49,944
南あわじ市		○		49,847
小野市		○		49,707
洲本市		○		46,524
淡路市	○			46,386
加西市		○		45,842
篠山市	○			43,364
西脇市	○			42,520
宍粟市	○			40,744
加東市	○			39,814
朝来市	○			32,274
相生市	○			30,660
養父市	○			25,566
29	16	11	2	
割合 (%)	55.2	37.9	6.9	

別紙 2

(2) 近畿地区内の類似団体の副市長定数条例の状況

		1人	2人	人口 (H27.1 現在)
滋賀県	近江八幡市	○		82,498
	守山市	○		80,684
	栗東市	○		67,284
	高島市	○		51,598
	野洲市	○		50,867
京都府	亀岡市		○	91,548
	舞鶴市		○	86,996
	福知山市		○	81,193
	城陽市		○	78,560
	木津川市	○		73,095
	八幡市		○	73,038
	京田辺市		○	66,697
	京丹後市		○	58,514
	向日市		○	54,340
大阪府	貝塚市		○	89,876
	摂津市	○		85,275
	泉大津市	○		76,263
	柏原市		○	72,116
	藤井寺市		○	66,542
	泉南市	○		63,953
	高石市		○	58,315
	大阪狭山市	○		57,793
	四條畷市	○		56,569
	兵庫県	芦屋市	○	
豊岡市			○	85,749
三木市		○		79,763
丹波市		○		67,551
奈良県	大和郡山市		○	88,732
	香芝市	○		78,297
	天理市	○		67,505
和歌山県	田辺市		○	78,661
	紀の川市		○	65,982
	橋本市	○		65,664
	海南市	○		54,100
	岩出市		○	53,677
計	35	18	17	
割合(%)		51.4	48.6	

※類似団体とは、決算統計上で

①人口 50,000人以上～100,000人未満

②産業構造 二次、三次の割合が95%未満で、三次の割合が55%以上の団体